

鹿屋分水路の見学募集のお知らせ！

【鹿屋分水路の建設】

鹿屋分水路は、昭和51年6月洪水で鹿屋市街地の至る所で川が壊れ被害が出たことから、川が狭い鹿屋市街地区間をバイパスするため建設されました。

(平成12年完成)



鹿屋分水路の見学募集内容について

1. 実施可能日：平日を考えてます。(祝日、12/29～1/3を除きます)

* 土日については予めご相談下さい。

* 希望日時が重なった場合は、調整させていただきますので御了承のほどお願い致します。

2. 所要時間：90分程度(ご相談に応じます)

3. 見学内容：鹿屋分水路の見学(徒歩、約1.5km程度)

* 降雨や降雨後、川の水位が高い場合は、見学を中止する場合があります。

4. 参加費：無料です

5. お申し込み先：大隅河川国道事務所 鹿屋出張所 0994-43-0660

(注意事項) トンネル内は滑りやすい為、ぬれてもいい靴又は、長靴を持参してきてください。



都城市で水質改善の意見交換会を行いました。(平成27年1月27日)

肝属川の水質を抜本的に改善するため、平成17年より「肝属川水系肝属川水環境改善緊急行動計画」をつくり、関係行政機関を中心に取り組んで来ましたが、約10年経った今でも、年間を通じて環境基準を満足するに至っておりません。

このため、同じ畜産地域で水質改善に取り組み成功を収めている住民団体「NPO法人都城大淀川サミット」(宮崎県都城市)と意見交換を行いました。

肝属川流域からの参加者は、始良川河川愛護会、おおすみ自然環境フォーラム、水神様川づくり隊などの肝属川流域連携懇談会のメンバーやNPO法人かのやコミュニティー放送のメンバー、また鹿屋市と大隅河川国道事務所の職員も参加しました。

都城での取り組みも参考にしていきたいという参加者の声でした。

意見交換会状況



NPO法人 都城大淀川サミットの紹介



第1回大淀川環境大学の受講生が中心となり、平成22年11月1日に結成された「都城大淀川サミット」は大淀川の治水、利水、環境、防災そして都城上流域の川文化、川遊びの保存と振興利活に努める地域づくり推進を目的とし、3年半余りを経て、今以上に活動の場を拡げる為に平成26年4月1日「NPO法人」へ組織替えとなりました。今後は国、県、市、漁協各団体、各企業、多くの市民の方々の幅広いご協力により、魚が泳ぎ、「川ガキ」が遊ぶ昔の「清流・大淀川」を目指して一步一步着実に歩を進めていくとの事です。